

明るい小矢部

No.182
2014年1・2月号

発行
日本共産党
小矢部市委員会
小矢部市七社245
砂田喜昭
TEL 67-4322
FAX 67-4842

新しい視点 展望しめす
しんぶん赤旗
日刊紙 月3,400円
日曜紙 月800円

一般会計から繰り入れて、国保税軽減を

日本共産党の市民アンケートで国保税引き下げを求める声が多く寄せられました(グラフ参照)。

12月議会

市民が重い国保税で困っているのに、富山県関係の国會議員は税金で2億円近い政党助成金を受け取っています。

使い残した政党助成金は国庫へ返納するのが原則ですが、基金に約6千万円も貯め込んでいます。さらに政党支部から国會議員へ約3千万円が寄付として渡され、その用途は不明です。(表参照)

県内国會議員らに政党助成金2億円

使い残しを 国庫に返さず 6千万円も貯め込む

	政党助成金	基金残高	代表者等への寄付	備考
山田俊男議員	10,000,000	23,628,998		
県支部連合会	16,382,205	0		
衆院第一選挙区	13,000,000	0	10,860,532	代表・田畑裕明
衆院第二選挙区	19,250,000	0	5,000,000	代表・宮腰光寛
衆院第三選挙区	19,250,000	0	9,300,000	代表・橋慶一郎
参院第一支部	10,000,000	0		代表・野上浩太郎
自民党関係小計	87,882,205	23,628,998	25,160,532	
柴田巧議員	17,000,000	4,129,530		みんなの党
民主党	60,012,000	12,494,758		代表・村井宗明
国民新党	20,000,000	7,679,777		代表・森田高
社民党県連(代表・又市議員)	11,310,000	10,194,638	4,300,000	東後援会への寄付と東憲氏へ陣中見舞
富山県関係の合計	196,204,205	58,127,701	29,460,532	

共産党、受け取らず

政党助成金は支持してもいない政党へも税金で支援することになり、思想・良心の自由を保障した憲法に違反します。日本共産党はこの廃止を要求し、受け取りを一貫して拒否しています。共産党の財政は党費と支持者からの寄付、しんぶん赤旗の発行などの事業費で運営しています。国民との結びつきを深めることで財政を成り立たせています。

砂田市議は「市内の半数約5千世帯が利用している下水道会計では6億円の税金で赤字を補っている。国保会計には4千世帯が加入しているが、税金投入は1億円弱だと、これに反論しました。そのうえで、一般会計からの繰り入れの新しいルールをつくることを提案しました。」

砂田市議 国の政策で国保税の上限を51万円に抑えている。これを超える約80世帯から2648万円、その分、全世帯で6400円負担

これを一般会計で
その分、全世帯で6400円負担

80世帯 約4100世帯

限度超 2648万円 51万円

石動駅に新図書館併設

総合計画後期実施計画 (5か年計画)を発売

小矢部市

市は、12月議会最終日に第6次総合計画後期実施計画(計画期間2014年度から2018年度までの5か年間)を発表しました。石動駅に新しく図書館を併設し、総合公園を改築する計画です。

- ★ 石動駅周辺事業
石動駅南北自由通路、駅南駐車場など 22億7100万円
現駅舎を解体し、図書館と合築し、駅改札口は2階に。
- ★ 新図書館建設事業
市民図書館を石動駅舎に合わせて新築。 7億7000万円
市民図書館の現在の面積860㎡、移築後の図書館の面積1500㎡を想定。(図参照)
- ★ 石動コミュニティプラザ新築 7億円
総合会館を改築
青少年ホーム、石動コミュニティセンターを統合して新築する。
市民体育館はそのまま、天井を落下防止のため耐震化。

新石動駅と新図書館

駅北側ロータリー
駅は2階に
新図書館約1500㎡
新石動駅と図書館
高岡方面
自由通路
エレベータ付跨線橋
エレベータ
駅南側ひろば
金沢方面

ひろば

興法寺から安居(行く)県道沿いに石碑があり、有名な書家の筆によると聞いて、友人と二人で見に行った。石碑は3基あった。その一つに「西南の役」と記されたものが目に入った。「西郷軍に加担したのか、それとも官軍だったのだろうか」「近衛歩兵」と書いてあるから官軍だったのではないかと友人が近くで骨董屋を始め、最近喫茶ギヤラリーも開いたというので、よくとおる道だったが、石碑をじっくり眺めたのは初めてだった。友人との会話。「西南の役といえば、西郷隆盛は靖国神社に祭られていないのだね」「明治維新の功労者だったが、天皇制政府にたつたから、賊軍にされたんだ」▼靖国神社は神社本庁に属していないんだ「えっ、本当か」「戦前は兵部省が管理していた。戦死したら靖国神社に祭るといつて若者を戦争に引張って行く戦争遂行施設だった。だから祭つてあるのは軍人だけ。空爆や原爆の戦死者は祭つていない」▼戦後33年経つて、戦争指導者のA級戦犯が神として祭られた。これ以後、昭和天皇も現天皇も靖国神社に参拝しなくなつた▼昨年の夏、靖国神社の前を通つたら「大東亜戦争70周年展」の大きな看板が出ていた。安倍首相は靖国参拝を「不戦の誓い」などといっているが、それにもつともふさわしくない侵略戦争を肯定するところだ▼安居の喫茶ギヤラリーで3月20日から梅原麦子の布絵が展示されるといふ。彼女は富山県出身で、布絵画集「おくりもの」を出している。「布ゆえに表現された温もりと平和への願いをきつと味わえるだろう。そこでほんものの「不戦の誓い」をしたいものだ。

何でもご相談ください
日本共産党 市議會議員 砂田喜昭
砂田喜昭のホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~sunata/>